



ほけんだより



少し前までは暑かったのに、日に日に秋が深まってきましたね。夏の疲れや、気候の変化により保育園では、鼻水や咳をする子ども達も増えてきました。

秋もイベントがたくさんあります。“秋”を楽しめるよう体調にも気をつけていきましょう。

《 RS ウイルス感染症 》

RS ウイルス感染症は、これまでは冬季を中心に流行する感染症とされてきましたが、近年は流行の開始が早まる傾向にあり、今年も 9 月から急増していくと言われています。乳幼児期に初感染した時に重症化しやすい一方で、小児が感染するとほとんどの場合、気づかない程度の症状の為、感染源となっている事があるので注意しましょう。

《RS ウイルス感染症とは?》

ウイルス性の風邪の一種で、ほとんどの子どもが 3 歳くらいまでにほぼ 100%感染すると言われています。病院に行っても風邪と判断されやすい病気です。

潜伏期間 4~5 日

感染経路 飛沫・接触感染

初期症状 鼻水・咳・のどの痛み・熱

悪化すると・・・

- 呼吸がゼイゼイする。
- 呼吸が浅く、呼吸数が増える。
- 咳が激しくなり回数も増える。
- 気管支炎・肺炎になり入院が必要となる場合もある。

再登園には、登園届の提出が必要となります。

【医療証の切り替えの時期です】

10 月からの新しい保険証をお持ちの方は、一部コピーをお持ちください。また、追加で予防接種を受けていて、職員に伝えていないものがありましたらお知らせください。よろしくお願い致します。

【インフルエンザの予防接種について】

10 月からインフルエンザの予防接種を開始する病院が増えてきます。職員も今後、全員接種を行います。今年も“うつさない”“うつらない”を合言葉に、早めの予防を心がけましょう！



10 月の検診は、10 月 18 日（木）11:00~です。

全園児の健康診断となります。また、全クラス身体測定を行います。

お休みをしないよう気をつけましょう。

囑託医の先生から・・・

賛育会病院ではRSウイルスの患者さんが、少し見られます。予防には、手洗い、うがい、咳エチケットが有効です。朝夕と気温差が激しく体調を崩しやすい時期なので体調管理をしっかりしていきましょう。

風邪を引いた時は、早めの受診を心がけましょう。

